

令和3年9月1日

なでしこ小学校 PTA 会員  
各位

なでしこ小学校 PTA  
会長 大岡 昌平

### 新型コロナウイルス感染症(変異株)対策のお願い

平素より、なでしこ小学校 PTA の活動に関しまして、ご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。このコロナ禍におきましては、収束が見えないまま、緊急事態宣言の中での夏休みなど、各家庭におきましても、様々な面でご苦労されていることと存じます。

新型コロナウイルス感染症については、当初、「子どもはかかりにくい」「重症化しにくい」とされてきましたが、変異株(変異ウイルス)が広がっている現状では、変異株の感染力は、子供だけでなく全年齢を対象に、従来型より強くなっています。そのため、皆様もご存じの通り、新型コロナウイルスの感染症の感染が子どもにも広がっていることを受け、茨城県、福井県などの各地方自治体においては、独自の方法で、小中学校をオンライン授業、休校、夏休み延長にするなど、様々なコロナ対策の対応を進めております。

この事態において、文部科学省は、学校を臨時休校する際の判断の参考となるガイドラインを全国の教育委員会などに通知し、学級内で2~3人の感染者が確認された場合は、5~7日程度を目安に学級閉鎖、複数学級を閉鎖する事態であれば、学年閉鎖、複数学年の閉鎖が必要な場合は、休校などと示しております。

さらに、現在のデータで言われているのは、子どもたちへの新型コロナウイルス感染症の感染経路については、約8割が家庭内感染であり、その約7割が父親からの感染であるとのデータ結果もあります。そのほとんどは、飲食に関する感染が挙げられております。

各ご家庭におきましては、様々な努力、工夫など、かなり気を使われているかと存じます。また、このコロナ禍の状況が長期化しており、精神的なダメージの方が大きくなっているかと存じますが、各ご家庭での再確認、再認識などをお願いしたく、ご連絡をさせて頂いております。

子どもたちが小学校で学ぶことは、勉強だけでなく、オンライン授業などで得られないものがほとんどです。なでしこ小学校の子どもたちには、元気に小学校に行って、多くのことを小学校で学んで頂きたいと思っております。また、小学校に行くことをとても楽しみにしている子どもたちもたくさんいます。

もし、学級内での感染から、休校になる可能性もあり、そのような場合、わくわくなどでの対応も難しくなり、各ご家庭にご迷惑がかかる可能性が高く、負のスパイラルに入ってしまう、全てが閉鎖となり、最悪の場合、抜け出すことが困難となります。そうならないためにも、各ご家庭での再認識をお願いできればと思っております。

いつもお願いばかりで、大変恐縮ではございますが、「子どもたちファースト」を掲げている PTA を含め、引き続き、今後ともご理解とご協力の程、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上